

登録番号105

日本トムソン株式会社岐阜製作所

常務取締役 木村 利直
美濃市極楽寺916

障がい者を雇用した理由は(きっかけ)

当社は、ペアリング製造業務がメインではありますが、100人規模の社員寮を運営しており、製造現場での業務と同様に寮の維持管理も重要な業務になります。特別支援学校から実習のご相談を受け、本人に合った仕事内容を見極めるために各部署での実習を行いました。その中で、寮の維持管理の部署が、本人の得意な清掃業務を十分に活かせると判断し、採用を決めました。

仕事内容、働きぶりは

社員寮の清掃、特に共同浴場・食堂共用スペースの清掃を中心に任せています。日々の清掃のおかげで入寮者も気持ちよく過ごすことができています。入社以来、本人の仕事への意欲も徐々に上がってきました。また、毎日休まず遅刻もせずに勤め、働いてくれるため、信頼して仕事を任せることができます。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

どのような仕事をさせるのか、本人ができる事を確認しながら複数のスタッフで相談し、共通理解を図りながら決めています。またスタッフが変わっても同じように仕事ができるよう、学んだことをメモにとるように指導しています。やや人見知りなところもあるため、同世代の寮生からも声をかけてもらうよう促し、自然な形でコミュニケーションがとれるように配慮しています。



障がい者を雇用してよかったです

色々な方を受け入れることで企業として多様性の考え方方が広がっていることを感じています。当社では、障がいの有無だけでなく、国籍、性別、年齢等様々な方が勤務しております。このような方々を雇用したことによって、社会的配慮の必要な方を含め、全ての従業員が働きやすくやりがいを感じられる職場環境づくりについて深く考えるきっかけとなっています。

卒業生のコメント(就職してよかったですこと、がんばっていること、在校生へメッセージ)

【池田 光さん（中濃特別支援学校）】

毎日休まずに仕事に行くことが大切なので、無遅刻、無欠席を実践しています。職場では、先輩方から丁寧に仕事のやり方を教えてもらい、少しずつできることができてきました。これからも時間いっぱい、慌てずに丁寧な仕事を心掛けていきたいです。

登録番号694

株式会社ユニテツク

代表取締役 古堅 宗信
大垣市東町1-3

障がい者を雇用した理由は(きっかけ)

当社は機械設計や図面に関わる仕事を行っており、技術を磨きながら働くことができる会社です。障がいのある方がたくさんいる当社のこの環境の中で少しでも力を発揮してもらえたという想がありました。当社で培った力が将来的にいろいろな仕事に向かう力になると信じて雇用しています。今回採用した方についても、自分で考えてできる仕事を準備して、できることを増やしていくように取り組んでいます。

仕事内容、働きぶりは

パソコンを使った機械設計や図面作成、週1回の床掃除、毎日の掃き掃除に取り組んでいます。仕事ぶりは、とても真面目で、分からぬことや言われたことなどについては、いつもメモを取っています。また、自分で取ったメモを確認し、それでも分からぬ事は、同僚に聞いて理解しようとする姿も見られています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

仕事に対しての見通しをもって働くことができるよう、必ず翌日の予定は前日に伝えるようにしています。他にも、本人の特性に合わせて、伝え方や接し方等の工夫をしています。また、その日に行ったことについての日報を書くことと、自分で仕事の手順書を作成することに取り組んでおり、自分が行う仕事について、フィードバックしながら働くことができるようになっています。



障がい者を雇用してよかったです

障がいのある方と働くことで、「誰にでも伝わる伝え方」の大切さに気付くことができました。分かりやすい伝え方というのは、障がいのある方に対してだけではなく、障がいのない方に対しても大切なことであると意識を変えることができ、他の社員への伝え方について見直すことができました。

卒業生のコメント(就職してよかったですこと、がんばっていること、在校生へメッセージ)

【森 雅幸さん（西濃高等特別支援学校）】

良いことも良くないこともありますと分かるまで優しく教えてくれる職場に就職できてよかったです。分かることは自分でやり、分からぬことについては仲間に聞くなど、コミュニケーションを取りながら頑張っています。パソコンを使った仕事では、在学中に検定合格に向けて取り組んだことが生きています。在校生のみなさんには、「働く」という意識をもって作業学習に取り組んでほしいと思います。また、分からぬことは自分から先生に聞いて、理解して取り組むようにしてほしいと思います。